

大学名等	福島県立医科大学大学院医学研究科
教育プログラム・コース名	放射線腫瘍学コース（正規課程）（テーマ①）
対象職種・分野	医師、医療従事者・放射線治療
修業年限（期間）	4年
養成すべき人材像	<ul style="list-style-type: none"> ・全身すべての臓器の悪性腫瘍に対し、患者個々のニーズを考慮し、根治治療から緩和的治療まで診療できる放射線治療専門医。 ・高精度放射線治療（IMRT、陽子線治療、他）などの治療法の適応を考慮し、近隣施設と連携して、適切な診療ができる放射線治療専門医 ・核医学治療の適応を理解し、適切な核医学診療ができる専門医 ・放射線治療を含む新たな集学的・個別化治療を研究・開発できる研究者 ・国際的視野を持ち教育・研究できる医療系学部教員
修了要件・履修方法	単位取得（30単位） 特論4単位、特別研究演習8単位、研究指導4単位、共通必修科目2単位、選択科目12単位かつ、博士論文審査と最終試験の合格。
履修科目等	<p>〈必修科目〉 腫瘍専門医特論（4単位）*、腫瘍専門医特別研究演習*（8単位）、研究指導（4単位）、共通基盤教育科目から2単位（総合人間学特論1単位を含む）</p> <p>〈選択科目〉 医学特論演習（10単位＝5科目）、大学院セミナー**（2単位＝20回聴講、ポスター発表）</p> <p>*臨床腫瘍学特論I～II（4単位）、臓器別臨床腫瘍学特論（4単位）、腫瘍関連学際領域特論（2単位）次世代腫瘍予防学特論（2単位）を含む。**がんプロセミナー含む</p>
がんに関する専門資格との連携	放射線治療専門医（日本専門医機構・日本医学放射線学会）の研修施設として認定。
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	福島県内全ての放射線治療施設・核医学治療施設と連携しており、また、2017年からは米国オハイオ州立大学（OSU）包括がんセンター放射線治療科と教育・研究に関するMOUを締結し、希望により福島県内施設、OSUでの研修も可能である。福島国際研究教育機構（F-REI）放射線科学分野とも連携する予定であり、国際的な教育・指導体制を有している。
指導体制	福島県立医大医学部放射線腫瘍学講座の教授・他4名の放射線治療専門医、及び、核医学科・先端臨床研究センターに所属する核医学治療を専門とする核医学専門医・教授2名が中心となり、福島医大病院の各領域の専門医が連携して指導する。 また、福島国際教育研究機構（F-REI）、米国オハイオ州立大学の専門家らとも連携して指導する。
修了者の進路・キャリアパス	学位（博士）・放射線治療専門医を取得し、福島県、及び、周辺地域における放射線治療・核医学治療を提供する施設において、常勤医師として、診療、研究、教育に従事する。放射線治療に関する研究・人材育成を担うものとして県内医療系学部教員として活躍する。